



ゆめぐみだより

R6.3.1

日に日に厳しい寒さも和らぎ、春の陽気を感じられるようになりました。ゆめ組さんで過ごす日々も残り1か月となり、時の流れの速さに驚かされています。入園当初は泣いて登園してきっていた子どもたちも今では保育士や友だちの顔を見ると手を振ってくれたり、笑顔を見せてくれたりするなど関係の深まりを感じさせてくれます。

最近は気候が丁度良い日は、保育園付近の公園に散歩へ出掛けています。道中で自動車や重機を見つけると、すかさず「フッター」や「ショベルカー」などと声を上げる子どもたち。全員で立ち止まり工事現場の見学をすることもあります。真剣な眼差しで見つめる姿が可愛らしいです。

公園では全力で追いかけっこを楽しむなど户外ならではの遊びを存分に楽しんだり、木の実や石を拾ってお店屋さんを開き、友だち同士で「ちょうどい」や「どうぞ」のやり取りをしたりする姿も見られています。子どもたち同士での関わりが増えてきているのが印象的です。必要な場面は保育士が間に入り、気持ちを代弁しながら今後も子どもたち同士の関わりを大切にしていきたいと思います。



保育目標

- 身のまわりの事に興味を持ち、自分でできる喜びや自信に繋げる
- 春の植物や生き物の自然に触れ、興味を持つ
- 1歳児クラスとの交流やクラスの環境に慣れ、進級に向けて
楽しく過ごす



1年間を通して…

～はる～

初めての保育園。不安そうな姿も見られましたが、保育士と触れ合ったりお気に入りの玩具や遊びを見つけたりしながら、少しづつ園生活に慣れていきました。

～なつ～

フル遊び、氷遊び、センサリーバッグ遊びなどで様々な感触に触れ、興味津々な子どもたち。夏ならではの遊びにたくさん親しました。

～あき～

散歩へ出掛けることが多い、園外の環境にワクワクが止まらない様子でした。落ち葉や木の実を拾ったり、鉢棒にぶら下がってみたいと思いに遊びに熱中する姿が印象的でした。

～ひゆ～

初めての発表会。可愛らしい衣装を着て音楽に合わせて楽器を鳴らす姿はとても愛らしかったですね。

手洗いや衣服の着脱など身のまわりのことにも徐々に挑戦している子どもたち。ぜひご家庭でも行っていただき、子どもたちの自信に繋げられたら嬉しいです。また、歩行も安定してきているため、歩いての登降園にも少しづつ挑戦していただけたらと思います。

1年間、保育へのご理解とご協力ありがとうございました。

子どもたちのたくさんの成長を間近で見られたことを大変嬉しく思います。雪組でも日々成長していく子どもたちの姿を応援しながら温かく見守っていきたいと思います。